

- 問1 1858年の日米修好通商条約から1894年の日清戦争に至る明治前期の外交史において、1875年にロシアとの間で北方の国境を確定させるために結ばれた条約はどれですか。 (2019年 千葉県公立入試 類似)
1. 日露親条約 2. ポーツマス条約 3. 樺太・千島交換条約 4. 下関条約
-
- 問2 明治政府にとって長年の課題であった不平等条約の改正について、1911年に小村寿太郎が達成したことは何ですか。 (2017年 京都府公立入試 類似)
1. 下関条約による賠償金の獲得 2. 関税自主権の完全な回復 3. 日本連邦の結成と相互扶助 4. 領事裁判権（治外法権）の撤廃
-
- 問3 1789年に起こった出来事の中で出された、「人は、生まれながらにして、自由・平等である」「主権は国民にある」などを定めた宣言を何といいますか。 (2023年 宮崎県公立入試 類似)
1. ワイマール憲法 2. 権利の章典 3. アメリカ独立宣言 4. フランス人権宣言
-
- 問4 日本の近代国家建設において重要な役割を果たした人物について述べた文章です。岩倉使節団に加わり欧米諸国を視察した後、初代の内閣総理大臣に就任し、さらに1900年には立憲政友会を創設してその総裁となった人物として正しいものはどれですか。 (2019年 福島県公立入試 類似)
1. 伊藤博文 2. 板垣退助 3. 大隈重信 4. 木戸孝允
-
- 問5 明治政府が長年の課題として取り組んだ不平等条約の改正において、1911年に完全に回復した「自国に入ってくる輸入品に対して、自国の判断で自由に税率を決定できる権利」を何といえますか。 (2018年 熊本県公立入試 類似)
1. 関税自主権 2. 領事裁判権 3. 最恵国待遇 4. 租借権
-
- 問6 1895年、日清戦争の講和条約である下関条約が結ばれた直後、ロシア・ドイツ・フランスの3か国が日本に対し、清から譲り受けた遼東半島を返還するよう要求した出来事を「三国干渉」と呼びます。この出来事が当時の日本に与えた影響や背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 佐賀県公立入試 類似)
1. 三国干渉をきっかけに日本はアジア諸国との連携を重視するようになり、清と軍事同盟を結んでロシアの南下政策を完全に阻止することに成功した。
2. 日本はロシア・ドイツ・フランスの3か国と軍事同盟を結ぶことで欧州での利権確保を図り、清との再戦に備えて賠償金の全額を軍事費に充てた。
3. 日本はロシアを将来の競争相手と強く意識するようになり、「臥薪嘗胆」を合言葉に軍備拡張を進め、1902年の日英同盟締結へとつながった。
4. 三国干渉による領土返還の代償として、日本はロシアから旅順・大連の永久領有権を認められ、大陸進出の拠点が無償で手に入れた。
-
- 問7 1871年に欧米へと派遣された岩倉使節団には、日本で初めての女子留学生たちが同行していました。その一人であり、アメリカでの長期にわたる留学生生活を終えて帰国した後、女子の自立と地位向上を目指して現在の津田塾大学の前身である「女子英学塾」を創設した人物を次の中から選びなさい。 (2018年 大阪府公立入試 類似)
1. 平塚らいてう 2. 津田梅子 3. 樋口一葉 4. 市川房枝
-
- 問8 1900年に北京で発生した義和団事件の際、列強諸国が連合軍を派遣して鎮圧にあたりましたが、その過程でロシアが軍を派遣して占領し、事件の解決後も撤退せずに駐留を続けた地域はどこですか。後の日露戦争の原因の一つとなった地名を答えなさい。 (2016年 愛媛県公立入試 類似)
1. 満州 2. 香港 3. 山東半島 4. 台湾
-
- 問9 19世紀末から20世紀初頭にかけての日本の産業発展について、官営の八幡製鉄所が福岡県に建設された理由として、当時の立地条件や背景を説明したものとして最も適切なものを答えなさい。 (2022年 佐賀県公立入試 類似)
1. 筑豊炭田から得られる石炭や、中国大陸から輸入する鉄鉱石の利用に便利な場所だったため。
2. 利根川などの豊かな水力を利用して、最新式の紡績機械を動かす電力を確保しやすかったため。
3. 広大な軍港が隣接しており、外国から購入した大型戦艦の修理や維持を主目的としたため。
4. 周辺で養蚕業が盛んであり、輸出用の高品質な生糸を大量生産するのに適した場所だったため。
-
- 問10 明治時代初期の都市部を描いた資料において、洋風の建築物やガス灯が並び、馬車が走り、洋服を身にまとう人々が行き交うなど、西洋の生活様式が積極的に取り入れられた様子が見られます。このような、社会が急速に近代化した現象を何と呼びますか。 (2020年 福島県公立入試 類似)
1. 殖産興業 2. 文明開化 3. 富国強兵 4. 自由民権運動
-
- 問11 1876年の日朝修好条規から1921年のワシントン会議に至るまでの日本と朝鮮半島の関係について、1910年の「韓国併合」がもたらした制度的な変化の説明として正しいものはどれですか。 (2019年 奈良県公立入試 類似)
1. 日清戦争の結果を受けて、朝鮮を清の冊封体制から独立させ、日本との対等な同盟関係を築いた。
2. それまでの外交権のみを制限する保護国化から、完全に主権を奪い日本の領土とする植民地支配へと移行した。
3. 欧米列強の反発を招いたため、朝鮮総督府を廃止して韓国の主権を回復させた。
4. 三・一独立運動の激化を受け、日本は朝鮮からの撤退を決め、朝鮮総督府を民間機関へと縮小した。
-
- 問12 1904年から始まった日露戦争の講和会議において、1905年にアメリカの仲介で締結されたポーツマス条約の内容として、正しい説明を次の中から選びなさい。 (2017年 香川県公立入試 類似)
1. 遼東半島を清に返還することを条件に、ロシアからの経済支援を受ける内容であった。
2. 樺太（サハリン）の全域を日本領として認め、沿海州の漁業権を放棄する内容であった。
3. 日本が韓国（大韓帝国）における優越的な立場にあることを、ロシアが認める内容であった。
4. ロシアから日本に対して多額の賠償金が支払われ、日本の財政難が解消される内容であった。
-
- 問13 明治時代の文化において、与謝野晶子が発表した詩「君死にたまふことなかれ」の背景とその内容について説明したものとして、最も適切な記述を選んでください。 (2025年 栃木県公立入試 類似)
1. 日露戦争に出征した弟を思い、家族を大切にしたい人間本来の感情から、戦争への悲しみと平和への願いを表現した。
2. 日清戦争の勝利を確実にするため、国民の戦意高揚を目的として兵士を激励する愛国心を表現した。
3. 明治初期の文明開化のなかで、欧米の自由主義思想を取り入れ、国民の自由と権利を尊重するよう政府に訴えた。
4. 第一次世界大戦の最中に、女性の地位向上を目指して「元始、女性は太陽であった」と宣言し、女性解放運動を推進した。
-
- 問14 明治初期、1877年に鹿児島県を中心に発生した西南戦争の主な背景として、最も適切な説明はどれか。 (2023年 茨城県公立入試 類似)
1. 欧米列強による開国要求に反対する人々が、攘夷を目的として政府軍に戦いを挑んだこと
2. 廃刀令や秩禄処分によって、特権を失った士族たちの政府に対する不満が高まったこと
3. 自由民権運動が激化し、国会の開設を求める人々が各地で武装したこと
4. 地租改正による重い税負担に苦しむ農民たちが、全国各地で一斉に蜂起したこと

答え合わせ・解説

問1	答え 3 樺太・千島交換条約	江戸時代末期の日露和親条約では、千島列島の境界を定めましたが、樺太（サハリン）については両国民の雑居地として国境を未定のままにしていました。明治政府はロシアとの紛争を避け、近代国家として明確な国境を画定させるために交渉を行い、1875年にこの条約を締結しました。これにより、樺太をロシア領、千島列島の全域を日本領とすることが決まりました。
問2	答え 2 関税自主権の完全な回復	条約改正は二段階で進みました。まず1894年に陸奥宗光が領事裁判権（治外法権）の撤廃に成功し、その後、日露戦争後の1911年に小村寿太郎が関税自主権を完全に回復させたことで、幕末以来の不平等条約が解消されました。
問3	答え 4 フランス人権宣言	1789年のフランス革命の中で出されたのがフランス人権宣言です。この宣言では、人の自由や平等、主権が国民にあること（主権在民）などが明確に掲げられました。
問4	答え 1 伊藤博文	この人物は、欧米視察で得た知見をもとに日本の官制改革を主導しました。1885年に創設された内閣制度において初代内閣総理大臣を務めたほか、大日本帝国憲法の起草でも中心的な役割を担っています。晩年には政党政治の必要性を認め、立憲政友会を結成するなど、日本の立憲政治の基礎を築きました。
問5	答え 1 関税自主権	幕末に結ばれた不平等条約には、日本にこの権利がないことが定められていました。そのため、安い外国製品が大量に流入しても高い税率をかけて国内産業を守ることができず、経済的な自立が困難となっていました。1894年に陸奥宗光が領事裁判権の撤廃に成功した後、1911年に小村寿太郎がこの権利を完全に回復させたことで、条約改正が完了しました。
問6	答え 3 日本はロシアを将来の競争相手と強く意識するようになり、「臥薪嘗胆」を合言葉に軍備拡張を進め、1902年の日英同盟締結へとつながった。	日清戦争後に獲得した遼東半島を、ロシア・ドイツ・フランスの圧力によって返還せざるを得なくなったことは、当時の日本国民に強い不満と危機感を与えました。特に満州への進出を目論むロシアへの対抗心が強まり、日本は軍備拡張を急ぐとともに、同じくロシアの南下を警戒していたイギリスとの間に日英同盟を結ぶという外交方針の転換期となりました。
問7	答え 2 津田梅子	岩倉使節団にわずか6歳で同行した津田梅子は、約11年間のアメリカ留学を経て帰国しました。当時の日本では女性が専門的な知識を学ぶ場が限られていたため、英語教育を通じて女性の個性を尊重し、自立した女性を育成することを目指して1900年に女子英学塾を設立しました。他の選択肢のうち、樋口一葉は明治時代の小説家、平塚らいてうは『青鞥』を創刊した女性解放運動家、市川房枝は大正から昭和にかけて女性参政権運動を指導した人物です。
問8	答え 1 満州	ロシアは義和団事件の混乱に乗り、清の東北部にある満州へ自国の鉄道警備などを名目に大軍を派遣し、実質的な軍事占領下に置きました。事件後、他の列強が軍を撤収させた後もロシアが満州に留まり、南下政策を強めたことは、韓国（朝鮮半島）への影響力を確保したい日本にとって安全保障上の大きな脅威となりました。これが1902年の日英同盟締結や、1904年の日露戦争勃発を招く直接的な背景となりました。
問9	答え 1 筑豊炭田から得られる石炭や、中国大陸から輸入する鉄鉱石の利用に便利な場所だったため。	重工業の発展には、燃料となる石炭と原料となる鉄鉱石の確保が不可欠でした。八幡製鉄所は、国内最大の石炭産地であった筑豊炭田に近く、また地理的に近い中国大陸（大冶鉄山など）から鉄鉱石を運搬するのに有利な海岸沿いに建設されました。これにより、軍事や鉄道建設に必要な鉄鋼の国内生産が進められました。
問10	答え 2 文明開化	明治政府の近代化政策に伴い、欧米の文化や制度が急速に導入された現象を指します。食生活でのザンギリ頭や牛鍋の流行、建築での煉瓦造りの導入など、人々の生活スタイルが伝統的なものから西洋的なものへと大きく変化しました。
問11	答え 2 それまでの外交権のみを制限する保護国化から、完全に主権を奪い日本の領土とする植民地支配へと移行した。	日本は1905年の第二次日韓協約（乙巳条約）で韓国の外交権を奪い、統監府を置いて保護国としていましたが、1910年の韓国併合によって完全に主権を奪い、領土の一部として併合しました。これにより、朝鮮総督府を通じた直接的な植民地支配が始まりました。
問12	答え 3 日本が韓国（大韓帝国）における優越的な立場にあることを、ロシアが認める内容であった。	日露戦争の講和条約であるポーツマス条約では、日本が韓国に対する指導・監督などの優越的な立場を持つことや、樺太の南半分を日本領とすること、長春以南の鉄道利権を譲り受けることなどが定められました。日清戦争の時とは異なり、敗戦による財政悪化を理由にロシアが拒否したため、賠償金を得ることはできませんでした。
問13	答え 1 日露戦争に出征した弟を思い、家族を大切に する人間本来の感情から、戦争への悲しみと 平和への願いを表現した。	この詩が発表されたのは1904年、日露戦争の激戦地である旅順に弟が送られた際のことです。当時は「天皇のため、国のために死ぬ」ことが美徳とされた時代でしたが、晶子は肉親を想う一人の人間としての切実な願いを歌い上げました。この表現は当時の言論界で激しい論争を巻き起こしましたが、文芸雑誌『明星』などを通じて、個人の尊厳や人間性を重視する近代思想の発展に大きな役割を果たしました。
問14	答え 2 廃刀令や秩禄処分によって、特権を失った士族たちの政府に対する不満が高まったこと	明治政府が進めた四民平等の政策や、帯刀を禁じる廃刀令、家禄（給与）を廃止する秩禄処分などは、武士としての誇りや経済的基盤を奪われた士族たちの強い反発を招きました。これらの不満が爆発し、西郷隆盛を首領として九州で起こった最大規模の反乱が西南戦争です。

- 問1 1895年度から1910年度にかけての日本の鉄道について、1905年から1910年にかけて民営鉄道の路線の総距離が急減し、官営鉄道の路線の総距離が急増しました。この変化が起きた背景として最も適切なものを選びなさい。 (2026年 熊本県公立入試 類似)
- 民間企業が経済恐慌によって相次いで倒産し、鉄道網が廃止されたため。
 - 政府が鉄道国有法を制定し、主要な民営鉄道を買収して国有化したため。
 - 政府が民営鉄道の営業を全面禁止し、新線の建設を停止させたため。
 - 外国資本の参入により、すべての国内民営鉄道が海外企業に売却されたため。
- 問2 第二次世界大戦後、GHQ（連合国軍最高司令官総司令部）が「経済の民主化」の一環として実施した「財閥解体」が行われた背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2022年 大分県公立入試 類似)
- 労働組合の結成を禁止し、企業が自由に労働力を管理できるようにするため
 - 中小企業の倒産を防ぐために、巨大資本の輸出を政府が完全に管理するため
 - 独占的な経済力が軍国主義を支える基盤になったと考え、その影響力を排除するため
 - 江戸時代から続く特権的なギルドである「株仲間」を復活させるため
- 問3 明治時代の文化において、与謝野晶子が発表した詩「君死にたまふことなかれ」の背景とその内容について説明したものとして、最も適切な記述を選んでください。 (2025年 栃木県公立入試 類似)
- 日露戦争に出征した弟を思い、家族を大切にしたい人間本来の感情から、戦争への悲しみと平和への願いを表現した。
 - 明治初期の文明開化のなかで、欧米の自由主義思想を取り入れ、国民の自由と権利を尊重するよう政府に訴えた。
 - 日清戦争の勝利を確実にするため、国民の戦意高揚を目的として兵士を激励する愛国心を表現した。
 - 第一次世界大戦の最中に、女性の地位向上を目指して「元始、女性は太陽であった」と宣言し、女性解放運動を推進した。
- 問4 19世紀末、産業革命の進展にともない日本の貿易構造が変化し、綿糸が主要な輸出品目となりました。この時期の貿易において、綿糸の生産拡大に合わせて輸入が急増した品目として、最も適切なものはどれですか。 (2018年 愛媛県公立入試 類似)
- 絹織物を製造するための原料となる生糸
 - 綿糸を製造するための原料となる棉花
 - 海外の最新技術を導入するために輸入された蒸気機関車
 - 製鉄所で鉄鋼を生産するための原料となる鉄鉱石
- 問5 明治から昭和初期にかけて黄熱病などの研究で世界的に活躍し、2004年から発行された千円札の肖像に採用された細菌学者は誰ですか。 (2020年 奈良県公立入試 類似)
- 野口英世
 - 福沢諭吉
 - 北里柴三郎
 - 樋口一葉
- 問6 1889年に発布された、天皇が国民に下し与える形式をとった日本最初の近代憲法を何といいますか。 (2025年 熊本県公立入試 類似)
- 大日本帝国憲法
 - 五箇条の御誓文
 - 日本国憲法
 - 権利の宣言
- 問7 明治時代において、1885年に内閣制度が導入された背景や目的を説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2020年 香川県公立入試 類似)
- 地方自治の権利を拡大し、各府県の知事を住民の選挙によって選出する仕組みを作るため
 - キリスト教の布教を公認することで、欧米諸国との不平等条約の改正交渉を有利に進めるため
 - 憲法の制定や国会の開設を控え、行政の責任の所在を明確にして効率的な会務を行うため
 - 士族の反乱を抑えるため、武士の特権を完全に廃止して軍隊を天皇の直属とするため
- 問8 1911年の辛亥革命後、中華民国の臨時大総統に就任した孫文の動向について述べた以下の3つの出来事を、時期の古い順に並べたものとして正しいものはどれですか。・袁世凱へ臨時大総統の地位を譲る・中国国民党を結成する・日本の加藤高明内閣期に、神戸で「大アジア主義」の演説を行う (2021年 兵庫県公立入試 類似)
- 中国国民党を結成する → 袁世凱へ臨時大総統の地位を譲る → 加藤高明内閣期に日本で演説を行う
 - 加藤高明内閣期に日本で演説を行う → 袁世凱へ臨時大総統の地位を譲る → 中国国民党を結成する
 - 袁世凱へ臨時大総統の地位を譲る → 加藤高明内閣期に日本で演説を行う → 中国国民党を結成する
 - 袁世凱へ臨時大総統の地位を譲る → 中国国民党を結成する → 加藤高明内閣期に日本で演説を行う
- 問9 1895年の下関条約によって日本が清から譲り受けた領土のうち、ロシア、フランス、ドイツの三カ国が「東洋の平和を乱すものである」として清への返還を要求し、日本がそれを受け入れた場所はどこですか。 (2018年 高知県公立入試 類似)
- 朝鮮半島
 - 遼東半島
 - 山東半島
 - 台湾
- 問10 明治政府は、欧米諸国に対抗し国力を蓄えるために「富国強兵」を掲げ、産業の育成を図りました。1872年に群馬県にフランスの技術を導入して設立された官営富岡製糸場について、その設立目的として最も適切な説明を選びなさい。 (2023年 東京都公立入試 類似)
- 欧米への依存を断ち切るため、原料の確保から製品化までをすべて国内の伝統的技術で完結させるため
 - 高品質な生糸を大量生産して輸出することで外貨を獲得し、民間の模範となる技術を普及させるため
 - 日清戦争後の賠償金を資金として、中国から輸入した鉄鉱石をもとに重工業の基盤を築くため
 - 渋沢栄一ら民間実業家が中心となり、蒸気機関を用いた大規模な綿糸の生産を成功させるため
- 問11 明治政府が欧米の文化や技術を取り入れるために招いた「お雇い外国人」の一人で、1876年に札幌農学校に赴任したクラークなどと同様に日本の近代化に寄与しながらも、日本の伝統文化を高く評価した人物がいます。岡倉天心とともに日本美術の価値を再発見し、古美術の保護や東京美術学校の設立に尽力したこのアメリカ人の名前を答えなさい。 (2021年 熊本県公立入試 類似)
- ナウマン
 - モース
 - コンドル
 - フェノロサ
- 問12 1894年の領事裁判権（治外法権）の撤廃が、なぜこの時期に実現可能になったのか、その背景を説明する文として最も適切なものを選びなさい。 (2023年 鹿児島県公立入試 類似)
- ノルマントン号事件において、日本がイギリス人船長を日本の法律で厳しく処罰した実績が認められたため。
 - 不平等条約の期限が切れたことにより、自動的に日本の主権が完全に回復する時期であったため。
 - 日本が日露戦争に勝利したことで、東アジアにおける日本の軍事的優位性が決定的なものとなったため。
 - 大日本帝国憲法の発布や民法の整備など、日本が近代的な法制を整えたことが欧米諸国に認められたため。
- 問13 明治時代の外交政策をまとめた資料において、1894年に調印された日英通商航海条約が日本の国際的地位を高める大きな一歩になったと説明されています。この条約が果たした役割として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 高知県公立入試 類似)
- 日本が長年目標としていた不平等条約の項目のうち、領事裁判権の撤廃を実現させた。
 - 日清戦争の講和会議において、清から下関条約を引き出し、多額の賠償金を得た。
 - ポーツマス条約を締結することで、ロシアに韓国における日本の指導権を認めさせた。
 - 岩倉使節団の派遣による予備交渉の結果、欧米諸国との関税自主権を完全に回復した。

答え合わせ・解説

問1	答え 2 政府が鉄道国有法を制定し、主要な民営鉄道を買収して国有化したため。	1906年に鉄道国有法が制定されたことで、全国の主要な民営鉄道が政府によって買収されました。その結果、民営鉄道の路線の総距離が大きく減少する一方で、官営鉄道の総距離が急速に増加することとなりました。
問2	答え 3 独占的な経済力が軍国主義を支える基盤になったと考え、その影響力を排除するため	GHQは、三井、三菱、住友、安田といった財閥が少数の資本家によって支配され、それが日本の軍事力の経済的基盤になったと判断しました。経済の独占を打破して公正な競争を促し、民主的な経済構造を構築することが、日本の平和化につながると考えられたため、財閥解体という大規模な措置が取られました。この後に独占禁止法が制定され、再編成が制限されることになります。
問3	答え 1 日露戦争に出征した弟を思い、家族を大切にする人間本来の感情から、戦争への悲しみと平和への願いを表現した。	この詩が発表されたのは1904年、日露戦争の激戦地である旅順に弟が送られた際のことです。当時は「天皇のため、国のために死ぬ」ことが美德とされた時代でしたが、晶子は肉親を想う一人の人間としての切実な願いを歌い上げました。この表現は当時の言論界で激しい論争を巻き起こしましたが、文芸雑誌『明星』などを通じて、個人の尊厳や人間性を重視する近代思想の発展に大きな役割を果たしました。
問4	答え 2 綿糸を製造するための原料となる綿花	綿糸の国内生産が拡大して輸出産業へと発展する過程で、その原料となる「綿花（原綿）」の需要が激増しました。これに対応するため、1896年には綿花輸入税が撤廃され、インドなどからの安価な原料輸入が促進されました。この結果、日本は「原料（綿花）を輸入し、製品（綿糸）を輸出する」という加工貿易の形を整えていくことになります。なお、生糸は当時の日本の主要な輸出港品であり、輸入が増加したわけではありません。
問5	答え 1 野口英世	福島県出身の細菌学者で、アメリカに渡り黄熱病や梅毒の研究で世界的な業績を挙げました。2004年の紙幣刷新の際、国民に広く知られている文化人・科学者を採用するという方針のもと、千円札の肖像に選ばれました。
問6	答え 1 大日本帝国憲法	1889年に発布された日本最初の近代憲法は、大日本帝国憲法です。ドイツ（プロイセン）の憲法を手本にして作成され、天皇が定めて国民に与える欽定憲法の形式がとられました。
問7	答え 3 憲法の制定や国会の開設を控え、行政の責任の所在を明確にして効率的な会務を行うため	明治政府は、立憲国家への移行をスムーズに進めるために行政組織の再編が必要としていました。それまでの制度では権限が分散していましたが、内閣制度によって内閣総理大臣が行政各部を統括する形式をとり、憲法下での政治運営に耐えうる強力で責任ある行政執行体制を確立しようとしていました。
問8	答え 4 袁世凱へ臨時大總統の地位を譲る → 中国国民党を結成する → 加藤高明内閣期に日本で演説を行う	1912年、孫文は中華民國の臨時大總統に就任しましたが、清朝を退位させる実力を持つ袁世凱にその座を譲りました。その後、1919年の五・四運動を背景に、大衆に基づいた政党として中国国民党を結成しました。1924年には、護憲普通選挙が実施された後の日本の加藤高明内閣期に来日し、神戸で「大アジア主義」を提唱する演説を行っています。革命前の中国同盟会と、革命後の中国国民党を混同しないことがポイントです。
問9	答え 2 遼東半島	日清戦争の講和条約である下関条約で、日本は多額の賠償金とともに遼東半島、台湾、澎湖諸島を獲得しました。しかし、南下政策を進めたいロシアは、日本の大陸進出を警戒してフランス・ドイツとともに遼東半島の返還を日本に迫りました。この出来事を三国干渉と呼びます。日本国内ではこの干渉に屈したことへの不満が高まり、「臥薪嘗胆」を合言葉にロシアへの対抗意識が強まることとなりました。
問10	答え 2 高品質な生糸を大量生産して輸出することで外貨を獲得し、民間の模範となる技術を普及させるため	明治政府は、当時の主要な輸出製品であった生糸の品質向上と増産を目指し、模範工場として富岡製糸場を設立しました。フランスの技術を導入することで、器械製糸による効率的な生産体制を整え、全国から集まった工女たちが学んだ技術を各地の民間工場へ持ち帰ることで、日本の産業革命（軽工業）を牽引しました。
問11	答え 4 フェノロサ	明治初期の日本は欧化主義の影響で、伝統的な日本美術が軽視され、多くの文化財が破壊されたり海外へ流出したりしていました。哲学者として来日したフェノロサは、その美しさに感銘を受けて岡倉天心とともに文化財調査を行い、日本美術の体系化と保護、そして教育体制の整備に大きな役割を果たしました。
問12	答え 4 大日本帝国憲法の発布や民法の整備など、日本が近代的な法制を整えたことが欧米諸国に認められたため。	欧米諸国が領事裁判権の撤廃に応じた背景には、日本が憲法の制定や法典の整備を行い、近代国家としての体裁を整えたことがあります。これにより、外国人を日本の法体系に委ねても人権や権利が守られると判断されるようになりました。ノルマントン号事件などは、むしろ日本国内で「不平等条約を改正すべきだ」という世論を高めるきっかけとなった出来事です。
問13	答え 1 日本が長年目標としていた不平等条約の項目のうち、領事裁判権の撤廃を実現させた。	明治政府は岩倉使節団の派遣など、初期から条約改正に向けた努力を続けてきましたが、欧米諸国からは法整備の不備などを理由に拒否されてきました。しかし、日本の近代化が進んだことや、イギリスが東アジアでの協調相手として日本を評価したことから、陸奥宗光の代で領事裁判権の撤廃が実現しました。なお、もう一つの課題であった関税自主権の完全回復は、日露戦争後の1911年に小村寿太郎によって達成されています。

- 問1 明治時代、板垣退助らが当時の政府による専制政治を批判し、国民の代表が政治に参加するための議決機関の設置を求めた一連の運動を何とい
いますか。 (2019年 群馬県公立入試 類似)
1. 大正デモクラシー 2. 土族の反乱 3. 自由民権運動 4. 文明開化
-
- 問2 1890年から1917年にかけての衆議院議員選挙の統計において、1904年の約76万人から1908年の約159万人へと、有権者数がわずかに4年ほどで
2倍以上に急増した現象が見られます。この背景として、当時の衆議院議員選挙法の規定と関連して起こった出来事の説明として、最も適切なも
のはどれですか。 (2019年 島根県公立入試 類似)
1. 第一次世界大戦による好景気で国民の所得が向上し、直接国税15円以上を納める都市部の労働者が急増した。
2. 1905年に日露戦争が終結した直後、政府は国民の不満を和らげるために、納税額に関わらず25歳以上のすべての男子に選挙権を与えた。
3. 選挙法が改正され、納税条件が撤廃されたことで、それまで対象外だった小作農や工場労働者が一斉に有権者となった。
4. 日露戦争の戦費をまかなうために地租や所得税などの増税が行われ、選挙権の条件である直接国税10円以上の納税額に達する者が増加した。
-
- 問3 明治時代初期、西郷隆盛や板垣退助らによって唱えられた、武力を用いてでも朝鮮に開国を迫ろうとする主張を何というか、選びなさい。
(2021年 北海道公立入試 類似)
1. 征韓論 2. 文明開化 3. 尊王攘夷 4. 富国強兵
-
- 問4 1899年に四日市港などが貿易港として指定される背景となった、日英通商航海条約の実施によって実現した出来事はどれですか。 (2024年
東京都公立入試 類似)
1. 関税自主権の完全な回復 2. 領事裁判権（治外法権）の撤廃 3. 内閣制度の創設 4. 義務教育制度の確立
-
- 問5 福沢諭吉が著書『学問のすゝめ』の中で、国民が「学問」をすることの意義として強調した考え方はどれですか。 (2019年 熊本県公立入試 類似)
1. 武士のような高い身分を再び獲得し、生活を安定させられる 2. 西洋の宗教であるキリスト教を広めるための基礎知識となる 3. 政府の命令に忠実に従うための高い知能を養うことができる 4. 一人一人が自立した精神を持つことで、国家の独立を維持できる
-
- 問6 1872年、明治政府は欧米の進んだ技術を導入して日本の近代化を推し進めるため、群馬県に官営模範工場を建設しました。この工場の名称と、
当時の政府が産業を育てるために行った政策の名称の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2016年 和歌山県公立入試 類似)
1. 富岡製糸場と殖産興業 2. 富岡製糸場と文明開化 3. 八幡製鉄所と文明開化 4. 八幡製鉄所と殖産興業
-
- 問7 産業革命における「動力の変化」が社会に与えた影響について、その背景や理由として最も適切な説明を選びなさい。 (2016年 長野県公立入試 類似)
1. 地熱を利用した動力機関が開発されたことで、石炭の採掘が不要になり、環境負荷の低い工業化が18世紀から実現した。
2. 水力発電が普及したことで、工場を川沿いに建てる必要がなくなり、山間部での工業化が急速に進展して都市の人口が分散した。
3. 人力による細かな作業が機械よりも高く評価されたため、産業革命以降も機械化は一部の高級品生産にとどまった。
4. 自然の力や生物の力に依存していた生産活動が、蒸気という制御可能な動力に置き換わったことで、場所や時間を問わず大規模な工場生産が可能になった。
-
- 問8 19世紀末、日本と清が朝鮮半島の支配権をめぐる争っている様子を描いた風刺画において、橋の上で争う両者の隙を突き、獲物である魚（朝
鮮）を横取りしようと狙っている人物として表現されている国があります。この国が不凍港の獲得などを目的として、朝鮮半島や満州への進出
を強めた政策を何といいますか。 (2017年 長崎県公立入試 類似)
1. 西進運動 2. 北進政策 3. 南下政策 4. 孤立主義
-
- 問9 1905年から1921年のワシントン会議開催までの期間において、第一次世界大戦中に日本が中国の袁世凱政府に対して行った、東アジアでの影
響力を決定づける要求は何と呼ばれますか。 (2017年 佐賀県公立入試 類似)
1. ポーツマス要求 2. 国家総動員法 3. 二十一か条の要求 4. 南満州鉄道株式会社の設立要求
-
- 問10 立憲政友会が結成された1900年ごろの日本の社会状況について述べた文として、最も適切なものはどれか。なお、1875年時点では低かった小
学校の就学率が、1900年ごろから急上昇し、1905年には約90パーセントに達した統計資料があるものとします。 (2022年 岐阜県公立入試 類似)
1. 小学校令の改正により義務教育の授業料が原則無償化されたことで、就学率が大幅に向上した。
2. 廃藩置県が行われたことで各藩の教育制度が崩壊し、一時的に就学率が著しく低下した。
3. 学制が発布された直後であったため、全国に一斉に小学校が建設され、即座に100パーセント近い就学率となった。
4. 自由民権運動の影響で政府が教育への干渉を強め、就学を拒否する国民が増えたことで就学率は停滞した。
-
- 問11 1911年に起きた革命によって、約300年続いた清が滅亡し、アジアで初めての共和制国家が成立しました。このとき南京を首都として建国され
た新しい国家の名称を答えてください。 (2019年 新潟県公立入試 類似)
1. 中華人民共和国 2. 大韓帝国 3. 満洲国 4. 中華民国
-
- 問12 明治時代、日本の重工業化を推進するために福岡県に建設された官営八幡製鉄所について、その建設資金の主な財源と、燃料の供給源の組み合
わせとして正しいものはどれか。 (2017年 岐阜県公立入試 類似)
1. 日露戦争の賠償金と、常磐炭田の石炭 2. 地租改正による税収と、筑豊炭田の石炭 3. 日清戦争の賠償金と、筑豊炭田の石炭 4. 外国からの借款と、夕張炭田の石炭
-
- 問13 近代日本の学術的な発展を説明した次の記述のうち、野口英世の活動とその背景について述べたものとして最も適切なものを選んでください。
(2016年 佐賀県公立入試 類似)
1. 感染症の予防と治療に貢献するため、アフリカのガーナに渡り、自らも病に倒れるまで黄熱病の病原体解明に挑んだ。
2. 伝染病研究所の設立に関わるとともに、ペスト菌を発見し、私立大学である慶應義塾の医学部創設にも尽力した。
3. 志賀潔とともに赤痢菌を発見し、当時の日本において大きな社会問題であった伝染病の克服に大きく寄与した。
4. ドイツに留学してコッホに師事し、世界で初めて破傷風の血清療法を確立させるなど、日本の細菌学の基礎を築いた。

答え合わせ・解説

問1	答え 3 自由民権運動	明治政府が薩摩藩や長州藩などの特定の藩の出身者によって運営されていた「藩閥政治」に対し、板垣退助らが「民撰議院設立の建白書」を提出したことがきっかけとなり、全国に広がった政治運動です。国民が自らの意見を反映させる場所として、国会の開設を強く求めました。
問2	答え 4 日露戦争の戦費をまかなうために地租や所得税などの増税が行われ、選挙権の条件である直接国税10円以上の納税額に達する者が増加した。	1900年の選挙法改正により、選挙権の資格は「直接国税15円以上」から「10円以上」に引き下げられていました。その後、1904年に始まった日露戦争の膨大な戦費をまかなうため、政府は「非常特別税法」を施行して地租、営業税、所得税などの増税を強行しました。この増税により、皮肉にも納税額が10円の基準を超える国民が続出し、1908年の選挙では有権者数が劇的に増加することとなりました。
問3	答え 1 征韓論	明治維新後、新政府の一部から朝鮮に対して強硬な姿勢で開国を求める声が上がりました。この主張は征韓論と呼ばれ、西郷隆盛らが中心となって進めようとしたのですが、海外視察から帰国した岩倉具視らの反対によって退けられました。
問4	答え 2 領事裁判権（治外法権）の撤廃	明治政府は、幕末に結ばれた不平等条約の改正を外交上の最優先課題としていました。1894年の日英通商航海条約の調印により、1899年から領事裁判権（外国人が日本で罪を犯してもその国の領事が裁判を行う権利）の撤廃が実施されました。これにより、日本国内に外国人が自由に居住・営業できる「内地の開放」が進み、四日市港などの地方港も国際貿易に組み込まれることとなりました。
問5	答え 4 一人一人が自立した精神を持つことで、国家の独立を維持できる	福沢諭吉は、欧米列強と対等な関係を築くためには、国民がただ政府に頼るのではなく、一人一人が実用的な学問（実学）を学び、独立心を養うことが不可欠であると説きました。「一身独立して、一国独立する」という言葉に、その目的が集約されています。
問6	答え 1 富岡製糸場と殖産興業	明治政府は資本主義を確立させるため、官営模範工場の設立などを通じて近代的な産業を育成する「殖産興業」政策を推進しました。その一環として、当時日本の主要な輸出製品であった生糸の品質向上と増産を目指し、フランスの技術を取り入れた富岡製糸場が群馬県に建設されました。八幡製鉄所は日清戦争後の下関条約による賠償金などをもとに北九州に建設された重工業施設であり、時代背景が異なります。
問7	答え 4 自然の力や生物の力に依存していた生産活動が、蒸気という制御可能な動力に置き換わったことで、場所や時間を問わず大規模な工場生産が可能になった。	産業革命の重要な側面は、天候に左右される風力や水力、あるいは人や動物の筋力といった不安定な動力から、石炭を燃焼させて得られる蒸気動力へと転換したことです。これにより、資源の調達や輸送に便利な場所に工場を建設し、安定して大量の製品を生産できる社会へと変化しました。
問8	答え 3 南下政策	ロシアは冬季でも凍らない港（不凍港）を確保するため、伝統的に南の地域へと勢力を拡大しようとする「南下政策」をとっていました。日清戦争前後、ロシアは満州や朝鮮半島への影響力を急速に強め、同様に朝鮮半島への進出を狙っていた日本との間で利害が激しく対立することとなりました。
問9	答え 3 二十一か条の要求	1914年に第一次世界大戦が始まると、日本は日英同盟を理由に参戦し、ドイツが中国の山東省に持っていた権益を占領しました。翌1915年、この権益の継承や満州（中国東北部）での利権拡大を求めて袁世凱政府に突きつけたのが「二十一か条の要求」です。これにより、日本は東アジアにおける国際的な立場を強めましたが、同時に中国の反日運動やアメリカ・イギリスとの対立を招く要因にもなりました。
問10	答え 1 小学校令の改正により義務教育の授業料が原則無償化されたことで、就学率が大幅に向上した。	1900年の小学校令改正では、4年間の義務教育期間における授業料の無償化が打ち出されました。これにより、経済的な理由で通学できなかった層も教育を受けられるようになり、明治末期には国民のほとんどが基礎教育を受ける体制が確立されました。
問11	答え 4 中華民国	1911年の辛亥革命を経て、翌1912年に中華民国が成立しました。これにより、それまでの皇帝による専制政治が終わり、主権が国民にあるとする共和制がアジアで初めて導入されました。中華人民共和国は1949年に成立した別の国家であり、辛亥革命の時点では存在しません。
問12	答え 3 日清戦争の賠償金と、筑豊炭田の石炭	日清戦争で清から得た多額の賠償金は、軍備拡張や重工業の育成に充てられました。八幡製鉄所はその一環として福岡県に設置され、近くの筑豊炭田から産出される石炭を主な燃料として利用しました。これにより、日本は鉄鋼の国内自給を目指しました。
問13	答え 1 感染症の予防と治療に貢献するため、アフリカのガーナに渡り、自らも病に倒れるまで黄熱病の病原体解明に挑んだ。	野口英世は、海外での研究活動が非常に長く、最期もアフリカのガーナで黄熱病の研究中に自らも感染して亡くなりました。選択肢にある「破傷風の血清療法」や「ペスト菌の発見」は北里柴三郎の功績です。また、赤痢菌の発見は志賀潔によるものです。野口は、当時の日本人が国際的な科学コミュニティで主導的な役割を果たした象徴的な人物として位置づけられています。

問1 明治から大正期にかけての日本の学術・文化の発展に関連して、人物とその活躍した分野の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2020年 沖縄県公立入試 類似)

1. 北里柴三郎 — 医学 2. 高村光太郎 — 音楽 3. 黒田清輝 — 文学 4. 樋口一葉 — 美術

問2 三国干渉において、ロシア、ドイツ、フランスが日本に対して遼東半島の返還を求めた主な理由として、当時の国際情勢から考えて最も適切な説明はどれですか。 (2024年 島根県公立入試 類似)

1. 日本大陸進出を抑え、自国が中国における権益を拡大する妨げにならないようにするため 2. 下関条約の内容が、それ以前に結ばれていた日露和親条約に違反していたため 3. 日本が賠償金を取りすぎることで、清の経済が破綻することを防ぐため 4. 日本とイギリスが同盟を結び、東アジアの軍事バランスが崩れることを恐れたため

問3 明治時代に活躍した作家で、思春期の少年少女の心情を描いた『たけくらべ』や『にごりえ』などの小説を残し、現在は五千円札の肖像として採用されている人物を選びなさい。 (2022年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 与謝野晶子 2. 樋口一葉 3. 紫式部 4. 平塚らいてう

問4 1872年から1993年までの産業の歴史を記した年表において、1872年の出来事として「政府が群馬県に富岡製糸場を設立した」という記述があります。この施設が当時の日本において果たした役割として、最も適切な説明を選びなさい。 (2015年 長崎県公立入試 類似)

1. フランスの技術を導入した官営模範工場として、全国に近代的な製糸技術を広める役割 2. 廃藩置県によって職を失った士族たちに、軍用武器の製造技術を習得させる役割 3. 士族の反乱を鎮圧するための軍資金を、生糸の輸出によって調達する役割 4. 日清戦争の賠償金を利用して建設され、日本の重化学工業を牽引する役割

問5 1872年に明治政府が公布した、国民全員が教育を受けることを目指した日本最初の近代的な教育制度を何といいますか。 (2023年 福井県公立入試 類似)

1. 教育勅語 2. 小学校令 3. 徴兵令 4. 学制

問6 明治時代の政治制度の確立に関する出来事について、時期が早いものから順に並べた記述として適切なものはどれですか。 (2020年 鹿児島県公立入試 類似)

1. 五箇条の御誓文による方針提示 → 大日本帝国憲法の発布 → 普通選挙法の制定 2. 大日本帝国憲法の発布 → 五箇条の御誓文による方針提示 → 民選議院設立の建白書の提出 3. 民選議院設立の建白書の提出 → 五箇条の御誓文による方針提示 → 大日本帝国憲法の発布 4. 五箇条の御誓文による方針提示 → 民選議院設立の建白書の提出 → 大日本帝国憲法の発布

問7 1902年に日本がイギリスとの間で「日英同盟」を結んだ主な背景・理由について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 富山県公立入試 類似)

1. 東学党の乱を鎮圧するために、イギリス軍を朝鮮半島へ派遣してもらうため。 2. 三国干渉による遼東半島の返還を阻止するために、イギリスに仲裁を依頼するため。 3. 江華島事件の解決において、イギリスの軍事的な支援を受ける必要があったため。 4. 日清戦争後の三国干渉を経て、満州や朝鮮半島への進出を強めるロシアに対抗するため。

問8 ポーツマス条約によって日本が獲得した「南満州鉄道」などの利権をめぐり、その後の日本の大陸政策がどのように変化したか、背景や目的を含めた説明として正しいものはどれですか。 (2024年 神奈川県公立入試 類似)

1. 獲得した鉄道や租借地を経営するため「南満州鉄道株式会社」などを設立し、大陸進出の拠点とした 2. ロシアとの共同経営を行うことで、清との軍事的な衝突を回避する緩衝地帯として活用した 3. 獲得した利権をすべて清に返還することで、アジア諸国との連携を深める「アジア主義」へ転換した 4. アメリカの提案を拒否して鉄道の単独経営を強行したため、国際連盟から即座に脱退を勧告された

問9 日本の産業革命において、軽工業である繊維産業が果たした役割や背景について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2022年 山口県公立入試 類似)

1. イギリスから輸入した綿織物をそのまま清（中国）へ転売する中継貿易の拠点となった。 2. 綿糸や綿織物の輸出を拡大させ、外貨を獲得することで日本の近代化を経済面で支えた。 3. 海外から輸入した鉄鋼を利用して鉄道網を整備し、綿花の国内自給率を100パーセントに高めた。 4. 生糸の輸出を完全に停止し、すべての繊維製品を軍用用の制服として国内消費に回した。

問10 明治時代から現代にかけて、日本人はさまざまな目的で海外へ渡りました。1871年に横浜を出発した岩倉使節団に同行した津田梅子などの留学生を含め、当時の使節団が担っていた役割として最も適切なものはどれですか。 (2016年 神奈川県公立入試 類似)

1. 西洋の進んだ政治や教育の仕組みを日本に持ち帰るため、各国を広く巡り、将来の国づくりに役立てる。 2. 観光目的の海外旅行を自由化するために、各国と入国審査の簡略化に向けた合意形成を直接行う。 3. 北米や中南米、東南アジアへの移住者を増やすため、現地の労働環境を調査し、移民の受け入れ態勢を整える。 4. 日本からの海外渡航者が1000万人を突破したことを受け、現地の日本人保護を目的とした領事館を新設する。

問11 1895年、日清戦争後の講和条約である下関条約において、日本が一度は領有を認められたものの、ロシア、ドイツ、フランスの3か国からの強い要求によって清へ返還することになった地域はどこですか。 (2025年 山口県公立入試 類似)

1. 澎湖諸島 2. 遼東半島 3. 南満州 4. 台湾

問12 明治時代、日本の重工業化を推進するために福岡県に建設された官営八幡製鉄所について、その建設資金の主な財源と、燃料の供給源の組み合わせとして正しいものはどれか。 (2017年 岐阜県公立入試 類似)

1. 日清戦争の賠償金と、筑豊炭田の石炭 2. 地租改正による税収と、筑豊炭田の石炭 3. 外国からの借款と、夕張炭田の石炭 4. 日露戦争の賠償金と、常磐炭田の石炭

問13 日露戦争後の講和条約の内容に対し、当時の日本国内で発生した民衆の不満とその影響について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2016年 秋田県公立入試 類似)

1. 軍部の独断で条約が結ばれたことに反発し、都市部の労働者を中心に米騒動が全国へ広がった。 2. 条約で領土が全く増えなかったことに抗議して、大久保利通らの政府高官が暗殺される事件が相次いだ。 3. 賠償金が得られないことへの怒りから東京で日比谷焼打事件が発生し、戒厳令が敷かれる事態となった。 4. 関税自主権の回復が認められなかったため、商工業者が政府に対して大規模な増税反対運動を展開した。

答え合わせ・解説

問1	答え 1 北里柴三郎 — 医学	北里柴三郎は、ドイツ留学中に破傷風の治療法を開発し、帰国後にはペスト菌を発見するなど、日本の近代医学の発展に多大な貢献をした医学者です。そのため「近代日本医学の父」とも称されます。他の選択肢については、樋口一葉は「たけくらべ」などで知られる文学（小説家）、黒田清輝は「湖畔」などで知られる美術（洋画家）、高村光太郎は彫刻や詩（「道程」など）の分野で活躍した人物です。
問2	答え 1 日本の大陸進出を抑え、自国が中国における権益を拡大する妨げにならないようにするため	ロシアは不凍港（冬でも凍らない港）を求めて南下政策を進めており、満州や朝鮮半島への進出を狙っていました。日本が大陸の拠点である遼東半島を領有することは、ロシアの利益と直接衝突するものでした。同様に中国分割を狙っていたドイツやフランスも、日本の勢力拡大を警戒したため、この要求に加わりました。
問3	答え 2 樋口一葉	明治時代の近代文学において、生活の苦しさや女性の哀歎を優れた感性で描いた作家です。24歳という若さで亡くなりましたが、その文学的功績が高く評価され、2004年から五千円札の肖像に選ばれています。与謝野晶子は歌集『みだれ髪』で知られる歌人、平塚らいてうは女性解放運動家、紫式部は平安時代に『源氏物語』を執筆した作家であり、時代や活動分野が異なります。
問4	答え 1 フランスの技術を導入した官営模範工場として、全国に近代的な製糸技術を広める役割	富岡製糸場は、フランス人技師ブリュナの指導のもと、当時の世界最先端の技術を導入しました。全国から集まった工女たちがここで技術を習得し、地元の工場に戻って指導者となることで、日本全体の製糸業のレベルが底上げされました。なお、八幡製鉄所と混同されやすいですが、八幡製鉄所は日清戦争後の1901年に操業を開始した重工業施設です。
問5	答え 4 学制	明治政府は「国民皆学」のスローガンのもと、身分や性別に関係なくすべての国民が教育を受けるべきであるという方針を打ち出しました。これが1872年に公布された学制です。しかし、当初は授業料が自己負担であったことや、貴重な労働力である子どもを学校に取られることへの不満から、農民による反対一揆が起こることもありました。
問6	答え 4 五箇条の御誓文による方針提示 → 民選議院設立の建白書の提出 → 大日本帝国憲法の発布	明治政府はまず1868年に五箇条の御誓文で基本方針を示しました。その後、1874年の建白書提出によって自由民権運動が活発化し、政府はそれに応える形で国会開設を約束しました。最終的に1889年、君主権の強いドイツ（プロイセン）の憲法を参考に大日本帝国憲法が発布されました。普通選挙法の制定は1925年であり、大正時代の出来事であるため、明治の政治制度確立の初期段階とは区別する必要があります。
問7	答え 4 日清戦争後の三国干渉を経て、満州や朝鮮半島への進出を強めるロシアに対抗するため。	日清戦争後にロシア・ドイツ・フランスが行った三国干渉により、日本はロシアを将来的な最大の脅威と認識するようになりました。一方のイギリスも、中国大陆においてロシアが南下政策を進めることを警戒していました。このように、ロシアの拡大を抑えたいという両国の利害が一致したことが、1902年の日英同盟締結の決定的な要因となりました。この同盟により、日本はのちの日露戦争を外交的に有利な状況で迎えることができました。
問8	答え 1 獲得した鉄道や租借地を経営するため「南満州鉄道株式会社」などを設立し、大陸進出の拠点とした	日本はポーツマス条約で得た鉄道の利権を管理・経営するため、半官半民の「南満州鉄道株式会社（満鉄）」を設立しました。この会社は単なる鉄道事業だけでなく、沿線の開発や炭鉱運営、さらには調査機関としての役割も担い、日本の中国東北部（満州）への進出を支える重要な柱となりました。アメリカからは鉄道の共同経営提案（ハリマン案）がありましたが、日本側がこれを拒否したことは、のちの日米関係の悪化の一因となりましたが、国際連盟の脱退はさらに後の1930年代の出来事です。
問9	答え 2 綿糸や綿織物の輸出を拡大させ、外貨を獲得することで日本の近代化を経済面で支えた。	日本の産業革命は、製糸業（生糸）や紡績業（綿糸）などの軽工業から始まりました。特に機械化によって大量生産された綿糸や綿織物は、生糸と並ぶ日本の主要な輸出目となり、海外から外貨を稼ぐことで、その後の重工業化や国の近代化を進めるための重要な資金源となりました。
問10	答え 1 西洋の進んだ政治や教育の仕組みを日本に持ち帰るため、各国を広く巡り、将来の国づくりに役立てる。	岩倉使節団には多くの留学生も同行しており、欧米の文化や制度を直接吸収させ、帰国後の近代化を担う人材を育成する狙いがありました。使節団はアメリカやヨーロッパ諸国を1年以上にわたって歴訪し、その見聞は後の大日本帝国憲法の制定や教育制度の改革に反映されました。北米などへの海外移住が本格化したり、観光目的の渡航が自由化されたりするのは、この使節団の派遣よりも後の時代の出来事です。
問11	答え 2 遼東半島	下関条約で日本が遼東半島を獲得したことに対し、東アジアへの進出を狙っていたロシアが、ドイツとフランスを誘って日本に圧力をかけました。当時の日本にはこれに対抗する力がなく、やむなく返還に応じることとなりました。この出来事を三国干渉と呼びます。
問12	答え 1 日清戦争の賠償金と、筑豊炭田の石炭	日清戦争で清から得た多額の賠償金は、軍備拡張や重工業の育成に充てられました。八幡製鉄所はその一環として福岡県に設置され、近くの筑豊炭田から産出される石炭を主な燃料として利用しました。これにより、日本は鉄鋼の国内自給を目指しました。
問13	答え 3 賠償金が得られないことへの怒りから東京で日比谷焼打事件が発生し、戒厳令が敷かれる事態となった。	当時の新聞などが日本の勝利を強調して報じていたため、民衆は日清戦争時のような多額の賠償金や領土獲得を期待していました。しかし、実際には賠償金が得られなかったため、生活苦に耐えてきた民衆の不満が爆発し、講和反対国民大会をきっかけに日比谷焼打事件という暴動に発展しました。政府はこの騒動を鎮めるために戒厳令を出すことを余儀なくされ、民衆の政治意識が政府の外交政策に向けられる転換点となりました。

- 問1 明治時代の日本の政治動向について述べた文として、最も適切なものはどれですか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 板垣退助が国際連盟からの脱退を宣言し、日本の国際的な孤立を深めるきっかけを作った。 | 2. 大隈重信が立憲改進黨を結成し、議院内閣制の導入などを主張して自由民権運動を推進した。 | 3. 政府が金融恐慌への対策として、大隈重信を首班とする立憲政友会内閣を組織した。 | 4. 都市部の実業家の支持を受けた大隈重信が、治安維持法を制定して民権運動を厳しく取り締まった。 |
|--|---|---|--|
-
- 問2 1894年に起きた日清戦争の直接的なきっかけとなった出来事について述べた文として、正しいものはどれですか。 (2018年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 豊臣秀吉が明の征服を目指して朝鮮へ軍を進め、それを阻止しようとした清の軍隊と衝突したこと。 | 2. ロシアが朝鮮半島の凍らない港（不凍港）を求めて南下し、日本と清が共同でこれに抗議したこと。 | 3. 朝鮮半島で減税や排外主義を掲げる甲午農民戦争が起き、その鎮圧のために日清両軍が朝鮮へ出兵したこと。 | 4. イギリスが清に対してアヘンの輸出を強行し、これに反発した清が日本に軍事援助を求めたこと。 |
|--|--|--|---|
-
- 問3 日露戦争の講和会議において、日本側が日清戦争の時とは異なり獲得することができず、当時の国民が激しく反発する最大の要因となったものは何か、次の中から選びなさい。 (2024年 岡山県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|----------|----------------|--------|
| 1. 南満州の鉄道利権 | 2. 領土の割譲 | 3. 韓国に対する指導監督権 | 4. 賠償金 |
|-------------|----------|----------------|--------|
-
- 問4 1889年に発布された大日本帝国憲法に基づき設置された、日本の初期の立法機関について、その構成として正しいものはどれですか。 (2018年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------------|--|--------------------|---------------------------|
| 1. 参議院と衆議院の二院制 | 2. 皇族や華族などから成る貴族院と、選挙によって選ばれた議員から成る衆議院の二院制 | 3. 国会期成同盟を中心とした一院制 | 4. 大政翼賛会に統合された全国民代表による一院制 |
|----------------|--|--------------------|---------------------------|
-
- 問5 1895年に結ばれた日清戦争の講和条約である下関条約において、一度は日本への割譲が決定したものの、その直後にロシア・ドイツ・フランスによる強い要求を受け、清に返還することになった地域はどこですか。 (2018年 長崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|---------|---------|---------|
| 1. 台湾 | 2. 遼東半島 | 3. 澎湖諸島 | 4. 千島列島 |
|-------|---------|---------|---------|
-
- 問6 19世紀末から20世紀初頭にかけての日本において、近代医学の発展に大きく貢献した人物について述べます。ドイツへ留学してコッホに師事し、世界で初めて破傷風の血清療法を確立したほか、香港で調査を行いペスト菌を発見した人物は誰ですか。 (2022年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------|----------|---------|---------|
| 1. 志賀潔 | 2. 北里柴三郎 | 3. 野口英世 | 4. 高木兼寛 |
|--------|----------|---------|---------|
-
- 問7 自由民権運動が活発化する中で、1881年に国会開設が約束されると、将来の議会政治に備えて複数の政党が誕生しました。大隈重信が結成した立憲改進黨の説明として、その思想的特徴や支持層を正しく述べているものはどれですか。 (2021年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 労働者の権利向上を目指し、日本で最初の社会主義政党として都市の労働者から支持された。 | 2. イギリス流の立憲政治を理想とし、都市の知識層や実業家から主に支持された。 | 3. 政府の方針を全面的に支持する立場をとり、官僚や地方官吏から主に支持された。 | 4. フランス流の急進的な民主主義を理想とし、農村の地主や農民から主に支持された。 |
|---|---|--|---|
-
- 問8 日本の紙幣（一万円札）の肖像としても長く親しまれた人物について述べた次の文のうち、その人物の思想や行動として最も適切なものはどれですか。 (2024年 宮城県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|-------------------------------------|---------------------------------------|---|
| 1. 内閣総理大臣として、国民の支持を背景に日本で最初の本格的な政党内閣を組織した。 | 2. 江戸幕府の最後の将軍として、政権を朝廷に返す大政奉還を決断した。 | 3. 外務大臣として、日清戦争後に結ばれた下関条約の交渉や調印にあたった。 | 4. 慶應義塾を創設し、西洋事情を紹介することで日本人の近代的な考え方を育もうとした。 |
|--|-------------------------------------|---------------------------------------|---|
-
- 問9 1873年に朝鮮への使節派遣をめぐる「征韓論」の対立で大久保利通らと意見が合わず、政府を去った板垣退助が、1874年に政府へ提出した書面について述べた文として正しいものはどれですか。 (2023年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|------------------------------------|--|---|
| 1. 欧米の進んだ制度を取り入れるため、岩倉具視を代表とする使節団の派遣を求めた建議書 | 2. 武士の特権を廃止し、国民に兵役の義務を課すことを求めた徴兵告諭 | 3. 天皇を中心とした中央集権体制を確立するため、藩を廃止して県を置くことを求めた廃藩置県令 | 4. 藩閥政治を批判し、国民が選んだ議員による議会の開設を強く求めた民撰議院設立建白書 |
|---|------------------------------------|--|---|
-
- 問10 三国干渉が起こった背景と、その後の日本国内の動向についての説明として、最も適切なものはどれですか。 (2026年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. ドイツが清の領土保全を強く訴えたことで国際世論が日本に厳しくなった。日本はこれを受け入れ、ロシアとの協調外交を最優先するようになった。 | 2. ロシアは自国の南下政策を有利に進めるため日本に圧力をかけた。日本国内ではこの屈辱を忘れぬよう「臥薪嘗胆」を合言葉にロシアへの対抗心を強めた。 | 3. フランスが日本と清の仲裁を行い、遼東半島の返還と引き換えに多額の追加賠償金を得るよう助言した。これにより日本の財政は急速に潤った。 | 4. アメリカが東アジアの門戸開放を求めて3カ国を主導した。日本はイギリスの軍事支援を期待して要求を拒否し、即座にロシアとの戦争を開始した。 |
|--|---|--|--|
-
- 問11 明治時代後半、日本は長年の課題であった不平等条約の改正を完了させました。1911年に、アメリカなどの諸国との交渉を通じて関税自主権の完全な回復を成し遂げた外務大臣は誰ですか。 (2019年 秋田県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|----------|--------|
| 1. 大隈重信 | 2. 陸奥宗光 | 3. 小村寿太郎 | 4. 井上馨 |
|---------|---------|----------|--------|
-
- 問12 近代の人権思想の高まりを背景に、多くの国で奴隷制の廃止が行われました。しかし、制度の廃止後もなお続けられた「差別改善」の取り組みの目的について述べたものとして、最も適切なものを選びなさい。 (2025年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. 海外との貿易を有利に進めるため、国際社会からの批判をかわす目的で形式的な制度変更のみを行うため | 2. 奴隷制は廃止されたものの、なお社会に残存していた不当な扱いや格差などの差別的な状況を正すため | 3. 経済的な自立を促すという名目で、国による公的な扶助を打ち切り、自己責任による社会進出を強制するため | 4. 特定の層の既得権を守るために、人種や身分による居住区の分離を法的に正当化するため |
|--|---|--|---|
-
- 問13 明治時代後半から大正時代にかけて、義務教育制度の整備により就学率が大幅に上昇したことは、後の日本の文化にどのような影響を与えたか。当時の出版文化の状況を踏まえた説明として最も適切なものを選んでください。 (2021年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 高度経済成長期の到来を背景に、テレビやラジオが普及したことで、活字による情報伝達は衰退し、出版不況が深刻化した。 | 2. 義務教育の普及によって伝統的な仏教文化への関心が高まり、都市部を中心に寺子屋での教育が再び盛んになった。 | 3. 国民の識字率が向上したことで、新聞の発行部数が飛躍的に伸び、1冊1円という安価な「円本」が普及するなど大衆文化が発展した。 | 4. 文字を読める層が限られていたため、政府は国民に情報を伝える手段として、浮世絵やかわら版を主な広報媒体として利用し続けた。 |
|---|---|--|---|

答え合わせ・解説

問1	答え 2 大隈重信が立憲改進黨を結成し、議院内閣制の導入などを主張して自由民権運動を推進した。	大隈重信は佐賀藩の出身で、明治政府の要職を務めた後、立憲改進黨を組織して政党政治の確立に尽力しました。選択肢にある「国際連盟からの脱退」や「金融恐慌」は、大正末期から昭和時代にかけての出来事であり、明治時代の自由民権運動の文脈とは異なります。また、大隈重信は民権運動を推進する立場であり、取り締まりを主導したわけではありません。
問2	答え 3 朝鮮半島で減税や排外主義を掲げる甲午農民戦争が起き、その鎮圧のために日清両軍が朝鮮へ出兵したこと。	朝鮮半島で東学という宗教を信じる農民らが「民衆の救済」と「外国勢力の排除」を求めて甲午農民戦争（東学党の乱）を起こすと、朝鮮政府は清に援軍を求めました。日本もこれに対抗して出兵し、農民軍が政府と和解した後も両軍は撤退せず、朝鮮の主導権をめぐる日清戦争へと発展しました。
問3	答え 4 賠償金	日清戦争後の下関条約では、当時の国家予算の数倍にあたる多額の賠償金を得ることができましたが、日露戦争を終結させたポーツマス条約では、ロシアから賠償金を得ることができませんでした。日本は17億円を超える膨大な戦費を投じ、国民は増税や献金に耐えて戦争を支えていたため、金銭的な補償が全く得られなかったことは国民に大きな失望を与えました。これが講和条約に対する激しい反対運動へとつながりました。
問4	答え 2 皇族や華族などから成る貴族院と、選挙によって選ばれた議員から成る衆議院の二院制	大日本帝国憲法下の帝国議会は、貴族院と衆議院から構成される二院制を採用していました。衆議院議員は選挙によって選ばれましたが、貴族院議員は皇族、華族、勅任議員などによって構成されており、解散がないなど衆議院とは異なる性質を持っていました。
問5	答え 2 遼東半島	下関条約によって日本は遼東半島、台湾、澎湖諸島を領有することになりました。しかし、東アジアへの進出を狙っていたロシアがドイツ・フランスを誘って日本に圧力をかけた「三国干涉」により、日本は遼東半島の領有を断念し、清に返還しました。
問6	答え 2 北里柴三郎	ドイツ留学中に破傷風菌の純粋培養に成功し、その毒素に対する抗体を用いた血清療法を開発した人物です。帰国後は福澤諭吉らの支援を受けて伝染病研究所を設立し、日本の公衆衛生の向上に尽力しました。2024年からは新千円紙幣の肖像としても知られています。
問7	答え 2 イギリス流の立憲政治を理想とし、都市の知識層や実業家から主に支持された。	立憲改進黨は、イギリス型の議院内閣制をモデルとした穏健な立憲政治を目指しました。そのため、都市部の知識人や実業家、あるいは慶應義塾出身者などに支持者が多かったのが特徴です。一方、選択肢にあるフランス流の思想を背景に農村部で支持を広げたのは板垣退助の「自由党」であり、これら二党の性格の違いは入試で非常によく問われます。
問8	答え 4 慶應義塾を創設し、西洋事情を紹介することで日本人の近代的な考え方を育もうとした。	一万円札の肖像であった福沢諭吉は、単に知識を広めるだけでなく、教育機関の創設を通じて次代のリーダー育成にも尽力しました。彼は個人の独立が国の独立の基礎であると考え、自由主義や合理主義に基づく欧米の思想を日本に定着させようとしてしました。政治家として直接的に政権を運営したり、外交交渉の最前線に立ちたりした人物とは、役割が異なります。
問9	答え 4 藩閥政治を批判し、国民が選んだ議員による議会の開設を強く求めた民撰議院設立建白書	明治政府内で実権を握っていた一部の藩（薩摩・長州など）による藩閥政治を批判し、国民の意見を政治に反映させるために国会の開設を求めたものです。この建白書の提出が、のちの自由民権運動の出発点となりました。
問10	答え 2 ロシアは自国の南下政策を有利に進めるため日本に圧力をかけた。日本国内ではこの屈辱を忘れぬよう「臥薪嘗胆」を合言葉にロシアへの対抗心を強めた。	ロシアは不凍港を求めて南下政策を推進しており、遼東半島を日本が領有することを強く警戒してドイツ・フランスを誘い干渉を行いました。当時の日本には列強3カ国を相手に戦う力はなかったため要求を飲みましたが、国民の間ではロシアに対する強い反感が生じ、「臥薪嘗胆（がしんしょうたん）」をスローガンに軍備拡張が進められ、のちの日露戦争へとつながる要因となりました。
問11	答え 3 小村寿太郎	日露戦争後の1911年、外務大臣の小村寿太郎は、諸外国との交渉によって関税自主権の回復を成し遂げました。これにより、江戸時代末期から続いていた不平等条約が完全に解消されました。1894年に領事裁判権（治外法権）の撤廃を実現した陸奥宗光と混同しないよう注意が必要です。
問12	答え 2 奴隷制は廃止されたものの、なお社会に残存していた不当な扱いや格差などの差別的な状況を正すため	人権思想の広がりにより、19世紀には多くの国で奴隷制が禁止されました。しかし、現実には教育、就労、参政権などの面で激しい差別が残り、社会的な格差が固定化されるという課題がありました。差別改善の目的は、こうした現実に残る不平等を解消し、人権が実質的に守られる社会を築くことにあります。
問13	答え 3 国民の識字率が向上したことで、新聞の発行部数が飛躍的に伸び、1冊1円という安価な「円本」が普及するなど大衆文化が発展した。	明治政府が六歳以上の児童に義務教育を課し、明治末期には就学率が90%を大きく超えるまでになりました。この教育の普及により、文字を読み書きできる国民が急増したことが、大正から昭和初期にかけての新聞の百万部突破や、安価な全集である「円本」の流行といった、大衆が主役となる近代文化の形成につながりました。